

郡上市の未来を拓く事業が始まります

森林(水と緑)が生み出す力(エネルギー)の活用



小水力発電
P12

豊富な水を利用した小水力発電施設を整備します。
発電により得た利益を地域の振興事業に活用します。

**地域用水
環境整備**
P12

小水力発電活用支援事業補助金 6,375万円 (白鳥町石徹白朝日添(わさびぞ)地区)
県営地域用水環境整備事業負担金 2,775万円 (白鳥町石徹白・阿多岐地区)
小水力発電研究事業 549万円 (検討委員会・事業化可能性調査等)

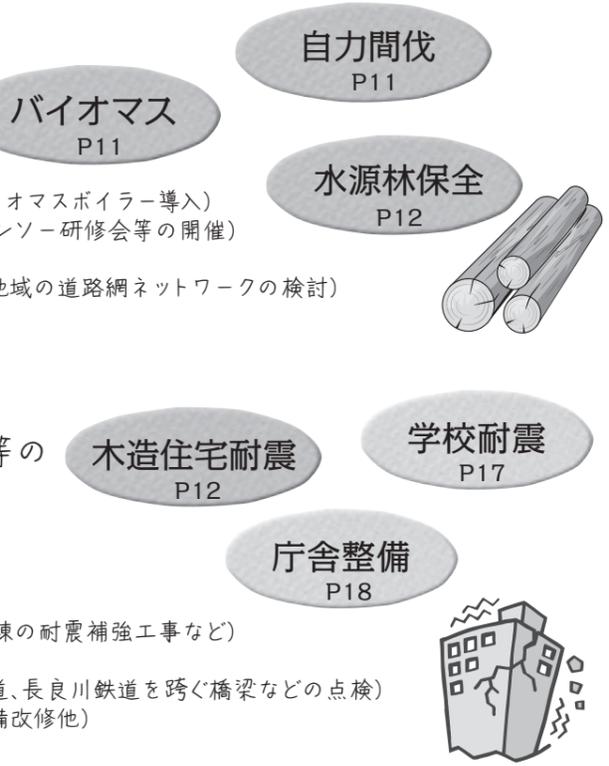
木質バイオマスボイラーを整備します。
自力間伐や、薪の生産を促進し、
エネルギーの循環システムを構築します。

林業構造改善事業 1億4,194万円(明宝温泉湯屋館への木質バイオマスボイラー導入)
郡上のやま主安全な自力間伐育成支援事業 103万円 (チェーンソー研修会等の開催)
里山林資源の有効活用事業 55万円 (薪割り木の導入)
水源林保全のための道路ネットワーク化事業 500万円 (山間地域の道路網ネットワークの検討)

安全・安心の加速

教育環境の耐震化や、個人住宅や避難所施設等の
防災減災対策を進めます。

木造住宅耐震補強工事補助事業 314万円
建築物耐震化事業 940万円(市管住宅・民間大規模施設)
地区集会所耐震補強事業補助金 1,200万円【新設】
中学校校舎等整備事業 3億9,866万円 (大和中学校特別教室棟の耐震補強工事など)
小学校耐震補強事業 8億768万円
道路ストック総点検事業 4,604万円 (東海北陸自動車道や国道、長良川鉄道を跨ぐ橋梁などの点検)
庁舎等整備事業 3億3,842万円 (和良庁舎新築移転、議場設備改修他)



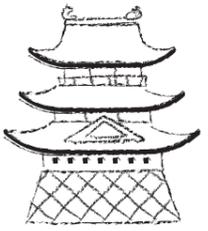
伝建地区建造物、歴史的風致を活かしたまちづくり

郡上八幡北町地区の伝統的な建造物群に誇りを持ち、
町並みを保存します。

伝建制度推進事業 665万円
伝建修理・修景事業 5,327万円
都市計画事業 1,685万円
水のまちづくり推進事業 100万円

伝建制度推進
P16

都市計画
P12



合併・市制施行10周年記念事業

これまでと次の10年の市政について考え、
郡上の未来を見つめます。

合併・市制施行10周年記念事業 597万円/郡上市史編纂事業 477万円
大都市ネットワーク構築事業 211万円/地域振興事業(地域協議会) 380万円
総合計画策定事業 302万円/郡上若者カフェ開催事業 21万円/斎場整備事業 300万円
(仮称)郡上市歴史資料・文化財(重要美術)収蔵展示施設基本計画策定事業 211万円



大都市ネットワーク
P18

次の10年
P18

子育て支援・福祉の拡充

新生児から18歳までの医療費を無料化します。
高齢者・障がい者が安心して暮らせるまちづくりを進めます。

がんばれ子育て応援事業 1,030万円/高校生等医療費助成事業 989万円
子ども・子育て支援事業、子ども・子育て基本計画策定事業 64万円
高齢者福祉計画・介護保険事業計画 140万円/障害者自立支援給付事業 7億8,653万円

○消費税率の引き上げに伴う給付
臨時福祉給付金事業 1億1,121万円/子育て世帯臨時特例給付金事業 5,100万円

医療費助成
P14

臨時給付金
P14



◎編集委員の注目点

郡上市の将来に大きく影響する産業の活性化。予算にどう反映されているのでしょうか?

予算とは何だろう?

3月
当初予算

年間予算(4月1日～翌年3月31日)の歳入歳出を
計上し、その年度開始前に議決します。最も重要かつ
基本的な予算です。

一般会計

自治体の会計は、経理の明確化、財政の健全性を確保
する見地から予算全体が一覧で把握できる「単一予算
主義」を原則としており、ほぼすべての業務に係る予算
を計上する基本となる会計。

特別会計

2種類の会計があります

特定の事業を行う場合など、特定の歳入をもって特定
の歳出に充て、各個の事業の成績計算、資金の運営実
績等について適切な計算、整理をする目的で設けられ
た特別な会計です。

郡上市は合計22会計の特別会計
(企業会計含む)があります。

通常予算にも2種類あります

4月～3月

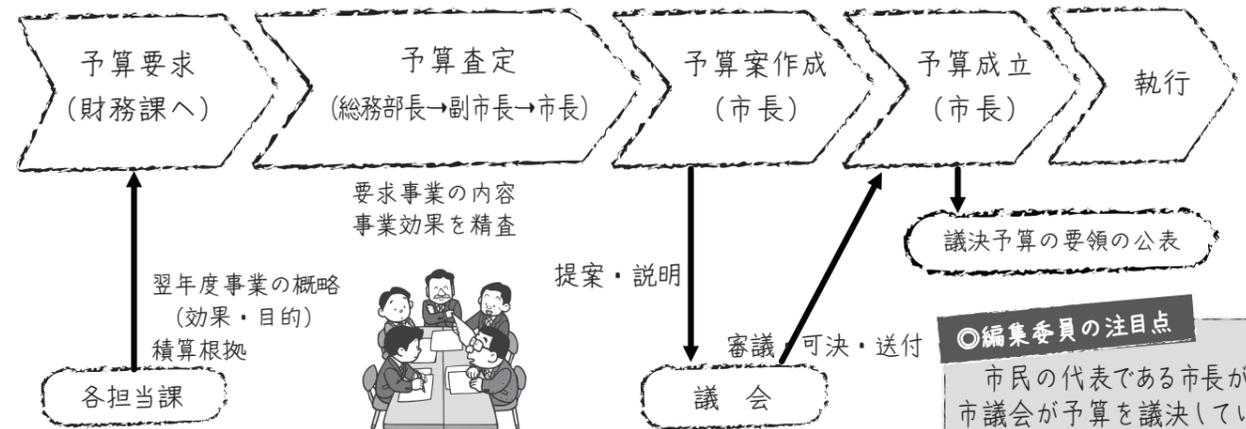
補正予算

年度途中に生じた事由により、当初予算に変更を加える必要が
生じたときに調製される予算です。最終的な収入・支出の見込
額に合せた増減を修正するためにも組まれます。

※予算にはこのほかに特定の場合
に編成される「暫定予算」や
「骨格予算」と呼ばれるものも
あります。

予算編成の流れ

市役所の各部署で予算要求案をまとめ、
市長査定を経て市議会で議決されて決まります。



◎編集委員の注目点

市民の代表である市長が提案し、
市議会が予算を議決しています。